# 令和 5 年度 山口県医師会有床診療所部会総会

と き 令和 5 年 9 月 21 日 (木) 15:00 ~ 16:20 ところ 山口県医師会館 6 階 会議室

[報告:山口県医師会有床診療所部会会長 正木 康史]

総会に先立ち、「令和5年度第2回役員会」を 開催し、この後の総会の議事進行等について協議 した。司会は伊藤県医師会専務理事が担当、加藤 県医師会長と部会長の正木が挨拶し、議事進行は 部会長の正木が行うこととした。

#### 開会

伊藤県医師会専務理事の進行で開催され、まず 出席者の確認が行われ、出席者6名、委任状提 出39名、合計45名で過半数に達しており、総 会が成立する旨の報告があった。

#### 挨拶

加藤県医師会長 皆様こんにちは。山口県医師会 有床診療所部会総会にお集まりいただきありがと うございます。

有床診療所の現状は厳しい状況にあり、山口県でも同様であるが、全国的にも施設数の減少傾向が続いており、間近の発表では全国で 5,762 施設となってきている。正木先生が中央の方で診療報酬等に関して頑張っておられるが、看護師を含め医療従事者の確保、医師の高齢化や患者数の減少等の問題、さらには医師の働き方改革で、特に産科等において宿日直許可の問題等も今後大きな負担となり、さらに減少する要因となることが危惧される。

有床診療所は地域住民にとって身近な入院施設

であり、レスパイト入院等においても地域に有用な医療施設である。県医師会としても有床診療所部会と協力しつつ頑張っていきたい。

本日は部会の事業報告、事業計画等のご審議よろしくお願いする。

正木 山口県医師会有床診療所部会総会に出席いただきありがとうございます。

コロナウイルス感染症も2類相当から5類となり、われわれも通常の診療体制を取り戻しつつあるが、まだまだコロナウイルス感染症は収束状態に至っておらず、患者さんの受診抑制等もあり、医業経営に少なからず影響が残っているとの報告もあるが、皆様の状況はいかがでしょうか。

全国有床診療所連絡協議会の活動状況ですが、 9月2日に全国有床診療所連絡協議会総会が福島 で開かれ、後で報告するが、全国協議会を一般社 団法人化し、公的機関となって社会的認知度を高 め、発信力を強化していくこととなっている。

さて、来年度には医療・介護・福祉サービスのトリプル改定が控えているが、物価高騰、賃金引上げ問題等に応えることができる改定となるよう、これから年末にかけての活動が重要となってくる。全国協議会も自民党議員連盟会議を開催するなど積極的な活動を予定している。

本日は事業報告、事業計画(案)などのご協議 よろしくお願いする。

# 出席者

#### 部会

部 会 長 正木 康史 理 事 樫田 史郎 副部会長 阿部 政則 理 事 伊藤 真一 理 事 山本 一成 理 事 前川 恭子

理 事 吉永 栄一

#### 県医師会

会 長 加藤 智栄 副 会 長 沖中 芳彦

#### 議事

#### (1) 令和 4年度事業報告について

#### 県医師会 関係

- ・総会(R5.9.21)
- ·第1回役員会(R5.6.9)
- ·第2回役員会(R5.9.21)

#### 全国有床診療所連絡協議会 関係

- ・第1回役員会「Web」(R4.6.5)〔正木〕
- ・第2回役員会「Web」(R4.8.28)〔正木〕
- ・第3回役員会「東京」(R4.11.5) [正木]
- ・第4回役員会「Web」(R5.3.21) [正木]
- ・第1回常任理事会「東京」(R4.11.5)〔正木〕
- ・2022 年度診療報酬改定に関する講演会「福岡」 (R4.4.30) [正木]
- ・厚労省訪問(医政局長、保険局長との懇談・要望)、加藤勝信 衆議院議員(厚労大臣)講演会、羽生田厚労副大臣・松本 尚 衆議院議員との会食・懇談「東京」(R4.10.5) [正木]
- ・第 35 回全国有床診療所連絡協議会総会「山梨」 (R4.11.5~6)〔正木、Web:阿部、伊藤、前川〕 ・自民党議連会議、厚労省保険局医療課との懇談・ 要望「東京」(R4.11.17)〔正木〕
- · 日医社会保険診療報酬検討委員会「東京」 (R5.1.11、R5.3.8) [正木]
- ・加藤勝信 先生政経セミナー「岡山」(R5.2.5)
- ・岸 信千世 氏と面談、全国有床診療所連絡協議 会よりの選挙推薦状手交「岩国」(R5.3.23) [正木]

## 全国有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会 関係

- ・臨時役員会「Web」(R4.9.28) [正木]
- ・役員会・総会・講演会「Web」(R5.1.15)

〔正木、伊藤〕

#### (2) 令和5年度事業計画(案)について

県医師会関係では、令和5年度総会を9月21日(木)、第1回役員会を6月1日(木)、第2回役員会を9月21日(木)に開催。第36回全国有床診療所連絡協議会総会は福島市において9月2日(土)・3日(日)現地開催、第16回全国

有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会総会は 令和6年1月21日(日)に岡山県医師会館で現 地開催の予定。その他、正木が全国有床診療所連 絡協議会役員会・常任理事会、日医社会保険診療 報酬検討委員会や自民党議員連盟会議などに出席 し、全国の情報をいち早く部会員に伝達する。

なお、上記の令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画(案)について、それぞれ協議いただき、承認された。

#### (3) その他

### 令和 4·5 年度 第 4 回日医社会保険診療報酬検討 委員会 報告

第8次医療計画(2024~2029年)は、主に ①医療圏の設定、基準病床数の算定、②地域医療 構想、③5疾病・6事業及び在宅医療に関する事 項、④医師の確保に関する事項、⑤外来医療に係 る医療提供体制の確保に関する事項についての検 討が行われる。

全国の入院患者数は 2040 年にピークを迎えること、また 65 歳以上が占める割合は継続的に上昇し、2040 年には約8割となることが見込まれる。地方ではさらに進行が早く、それを見越した医療経営を考慮していく必要がある。

次期(令和6年度)診療報酬改定に向けた要望項目の最重要要望項目の選定案が検討され、全国有床診療所連絡協議会よりの要望(有床診療所入院基本料及び有床診療所療養病床入院基本料の引上げ、入院時食事療養費の引上げや初・再診料の引上げ等)も取り上げていただくことができた。

#### 第 36 回全国有床診療所連絡協議会総会・福島大会

総会において、全国有床診療所連絡協議会の一般社団法人化に向けての取組状況、有床診療所医師連盟規約、一般社団法人全国有床診療所連絡協議会定款・施行規則、代議員及び予備代議員選任規則についての説明があり、挙手多数で承認され、来年度早々より移行する予定である。

第1日目の講演としては、特別講演 I 「最近の医療情勢とその課題」(松本吉郎 日本医師会長)、特別講演 II 「医師の働き方改革とその進捗等について~厚生労働省の立場から~」(藤川 葵

厚生労働省医政局医事課医師等働き方改革推進室室長補佐)、講演 I 「SNS メディアを使った医療機関の成長戦略とピットフォール」(宋美玄丸の内の森レディースクリニック)があり、第2日目には、講演 II 「地域のニーズに応える有床診療所の今後」(江口成美日本医師会総合政策研究機構主席研究員)、シンポジウム「医師の働き方改革最終章~希望するすべての有床診療所が宿日直許可を取るためには~」が行われた。

#### 令和 5 年度 日本医師会有床診療所委員会 中間答申

8月29日に斎藤義郎 有床診療所委員会委員 長より中間答申が松本吉郎 日本医師会長に手交 された。今回の主な答申内容は、①令和6年度 診療報酬改定並びに介護報酬改定に対する要望、 ②有床診療所療養病床の看護配置基準について、 ③スプリンクラー問題について、④介護医療院の 食事基準費用額の引上げ、などであった。

最後のフリートーキングの中で、今年の全国有 床診療所連絡協議会総会は現地開催であったが、 参加できない会員のためにハイブリッド形式によ り Web での参加もできるようにしていただきた いとの要望があり、全国協議会で検討することと した。 今後、医療 DX が進められて行くが、標準電子 カルテの導入などに際し、医療機関の負担がない ようにしていただきたいとの要望もあった。

出産の保険適応が検討されており、産婦人科有 床診療所の経営への影響が不安視されているが、 出産費の高額な都会では経営悪化が心配される が、地方での影響はあまりないかもしれないとの 意見があった。

加藤県医師会長より、来年度の診療報酬改定に向けて日医も頑張っておられるが、山口県医師会もこの10月15日に林芳正前外務大臣に診療報酬に関する講演をお願いしており、また、日医の城守常任理事にも来県していただく予定であり、積極的に取り組んでいる旨の報告があった。

# 問話、題

# クラシック音楽の演奏は楽しい 宇部市 藤野 隆

音楽好きの父の影響で音楽に興味を持ち、現在コントラバスを担ぎながら県内外で演奏活動を行っています。クラシック音楽の演奏にはまずスコアとパート譜をチェックし、個人練習をしますがその作業が楽しい。そしてオーケストラでの合奏では、最初は団員各自が違った解釈のためちょっとカオスな演奏になることもしばしば。しかし、その雰囲気が楽しい。そして指揮者が数か

月かけて修正、整理して作り上げていきます。その作業も楽しい。本番は多少緊張しますが楽しい。 勿論、演奏会後の打上も楽しい。と、楽しい事だらけです。個人差はありますが、アマチュア演奏 家は皆さんそんなものと信じています。所属する宇部市民オーケストラは年2回の定期演奏会に加え毎年12月に「第九」演奏会を開催しています。次の演奏会は令和6年3月3日、チャイコフスキー 交響曲第5番をメインに宇部市の渡辺翁記念会館で開催しますので、皆様のお越しをお待ち申し上げます。